

報道用資料

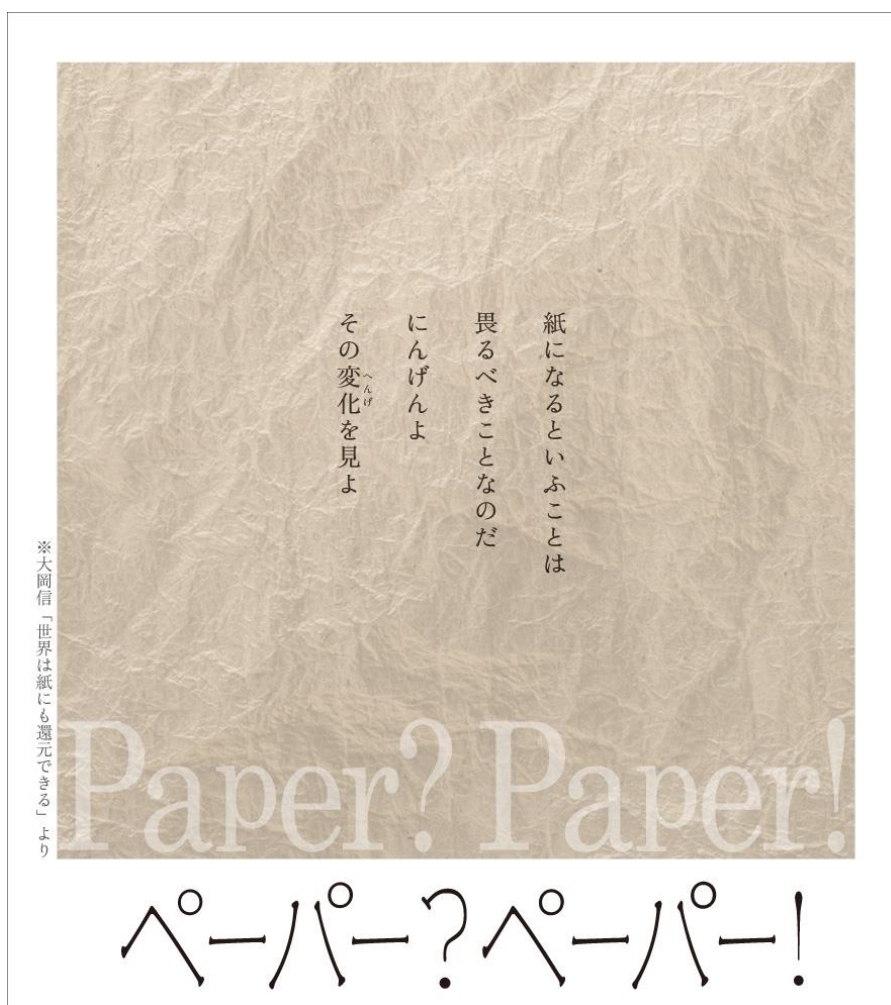
Press release

大岡信ことば館展覧会のご案内

企画展

ペーパー？ペーパー！

—世界は紙にも還元できる—



2015年11月21日（土）～2016年3月6日（日）

 大岡信ことば館
OOKA MAKOTO KOTOBA MUSEUM

報道関係各位

2015年11月

晩秋の候、貴社におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り感謝申し上げます。

さて、株式会社増進会出版社大岡信ことば館では、企画展「ペーパー？ペーパー！—世界は紙にも還元できる—」を開催いたします。

大岡信の膨大なことばの仕事。それは、詩集や評論集となり、あるいは新聞紙面でコラムとなり、そのほとんどは紙におさめられています。もちろん、古来より、情報の多くは紙によって残されてきました。私たちが万葉を生きた人々のうたを知ることができるのも、様々な歴史を知ることができるのも、実は紙のおかげなのです。また、紙は、記録だけでなく、様々な用途に活用されており、私たちの生活に欠かせないものでもあります。

そのような紙についての詩が、大岡信の作品にあります。それが「世界は紙にも還元できる」です。“その変化を見よ”と結ばれるこの詩には、紙の力が凝縮して表わされているようです。本展では、こうした紙を、特に日本古来の紙—和紙を中心に紹介し、その重要性や可能性を探ります。

2015年11月は、和紙の無形文化遺産（世界遺産を含むユネスコ遺産事業のひとつ）の登録から1年。ここ静岡県には、修善寺などの和紙産地があるのに加え、富士山や韮山反射炉（伊豆の国市）といった世界遺産もあります。さらに、富士山からの豊富な伏流水を利用した製紙会社が、数多く存在しています。

文学をはじめ、文化や生活を支えてきた紙。あまりに身近で、その存在を意識することは少ないかもしれません。ですが、紙とは何なのか、本展で、その存在の大きさに気付いていただければ幸いです。

下記の通り、概要をお知らせいたします。

開催概要

【展覧会名称】 ペーパー？ペーパー！—世界は紙にも還元できる—

【会期】 2015年11月21日（土）～2016年3月6日（日）

【開催場所】 大岡信ことば館
〒411-0033 静岡県三島市文教町1-9-11 Z会文教町ビル1,2階
TEL:055-976-9160/FAX:055-989-1360
E-mail:kotobakan@zkai.co.jp
ウェブサイト <http://kotobakan.jp/>
<http://kotobakan.jp/exhibitions/paper-paper>（展覧会詳細）

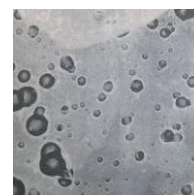
【展示内容】 展覧会のみどころ

紙をつくる工程や紙漉きの道具、様々な紙の種類、地域で作られる紙など、紙の魅力を観ることができます。大岡信ことば館ならではのことばの展示とともにご紹介。

①紙の定義とは？紙は何でできている？和紙と洋紙の違いとは？どうやって作っているの？知っているようで知らない紙の世界。それらを詳しく解説します。



②ひとことに和紙と言っても、和紙には様々な種類があります。色や大きさ、模様に加え、手に触れたときの触覚もさまざま。会場では、たくさんの和紙を一堂に紹介します。



③ふすまや障子など和紙を使った住空間は消えつつありますが、和紙の美しさや温もりは代え難いもの。現代の住空間に取り入れられる和紙の姿を紹介します。



紙漉きの様子



色や柄付きの紙



繊維の結合が実感できる紙

- 【開館時間】 午前 10 時～午後 5 時（入館は閉館時間の 30 分前まで）
- 【休館日】 月曜日（ただし祝休日の場合は開館し、翌平日休館）
年末年始（12/28～1/4）
- 【入館料】 大人 1,000 円 | 大学生 700 円 | 小中高校生 500 円 | 未就学児 無料
 ・ 障害者手帳ご呈示の方および、その付き添いの方 1 名 無料
 ・ 静岡県内の小学生はミュージアムパスポートご呈示で無料
 ・ シニア割引 毎週木曜日・60 歳以上のかたは半額
 ・ 団体（4 名以上） 各 100 円引
- 【主催】 大岡信ことば館
- 【協賛】 第一三共株式会社、スルガ銀行、伊豆箱根鉄道株式会社、
みしまプラザホテル
- 【協力】 福井県和紙工業協同組合、越前和紙の里、株式会社長田製紙所、株式会社滝
製紙所、山次製紙所、株式会社杉原商店、特種東海製紙株式会社 Pam、修
善寺紙を再現する会
- 【後援】 静岡県・三島市・沼津市・長泉町・清水町・函南町・裾野市・御殿場市・
富士宮市・伊豆の国市・伊豆市 各教育委員会／富士市／和紙文化研究会

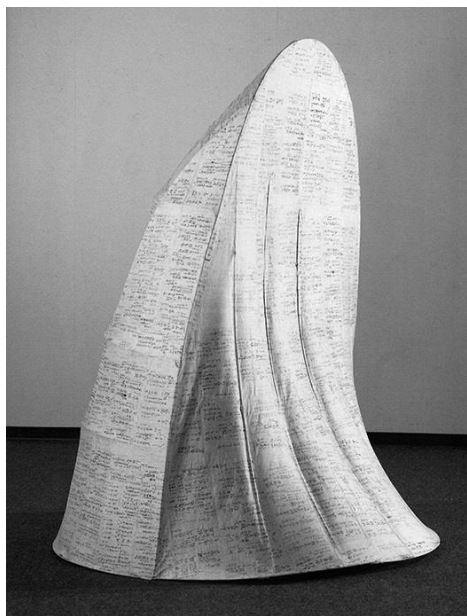
特別展示

「榎尾正次展」—流動する生命—

大岡信は、美術評論集「現代美術に生きる伝統」（1972 年 新潮社）のなかで、主に和紙を使って作品を制作する、榎尾正次（1933～）を取り上げています。「榎尾正次の紙の仮面」と題されたその小論で、大岡は、榎尾が、和紙（越前和紙）が豊富にある場所で制作していることに触れ、それを幸運としたうえで、こうした材料との接触が、榎尾の「丈夫な思想」を強めていると述べています。本展では、そうした榎尾の初期から近年までの作品を紹介します。



左：《一本の赤い線》 2013



右：《Like the waterfall》 1990

プロフィール

櫃尾正次 (かしお まさじ)

1933年、福井県南越前町生まれ。

1954年、河合イサムのすすめで「北美文化協会」の芸術運動に参加。土岡秀太郎に師事する。福井大学卒業後、教職に就きながら、精力的に作品を発表。初期は絵を描いていたが、1963年の個展で、紙と鉄線による作品を発表。以降、日本におけるペーパー・ワークのパイオニアとして活躍する。

現代美術の新世紀展(1966年/東京国立近代美術館)、シェル美術賞展(同年/白木屋・東京)、第9回現代日本美術展(1969年/東京都現代美術館)、瀧口修造と戦後美術展(1982年/富山県立近代美術館)、現代・紙と造形—日本と韓国—展(ソウル国立現代美術館・京都市美術館)、日独ペーパー・アート展(1990年/ベルリン)、Artelaguna' 95 水上展(1995年/ヴェネツィア)、紙の世界(同年/国立国際美術館)、櫃尾正次展(1998年/下山芸術の森発電所美術館)、越後妻有アート・トリエンナーレ 2006年/新潟県)ほか個展・グループ展多数。

■ 会期中のイベント

① 紙漉き体験 (申込み不要/500円)

日 時：11/21 (土)・22 (日)・23 (月・祝)・12/5 (土)・6 (日)・19 (土)・20 (日)・1/16 (土)・17 (日)・30 (土)・31 (日)・2/13 (土)・14 (日)・27 (土)・28 (日)
各回 13:00~16:00 (受付終了)

和紙の代表的な原料、楮(こうぞ)を使って紙漉きにトライ!色紙やはがきを作ることができます。自分だけのオリジナルの色紙やはがきで、大切な人やお世話になった人に想いを伝えてみては?

② 楮の刈り取り体験 (要・申込み/500円)

刈り取り：日時 | 11/23 (月・祝) 9:30~12:00 集合：山田川 自然の里

紙漉体験：日時 | 12/20 (日) 10:30~12:00 集合：大岡信ことば館 1F

定 員：15名

対 象：両日参加可能な方

協 力：山田川グリーンツーリズム研究会

楮(こうぞ)ってどんな木?どうやって刈り取るの?自分たちで刈り取った楮で紙漉き体験もできます。

③ +Pam (要・申込み/大人 1200円・大学生 900円・小中高生 700円)

日 時：11/29 (日) 13:00~16:00 (予定)

定 員：40名

協 力：特種東海製紙株式会社 Pam

紙の魅力に浸る一日を。本展を、学芸員の解説とともに観覧。その後、特種東海製紙株式会社 Pam を見学します。和紙と洋紙、それら様々な紙の姿を見ることができます。紙漉き体験もできます!

④ メッセージカード作り (申込み不要/500円)

日 時：12/12 (土)・2/6 (土) 各回 13:00~16:00 (受付終了)

定 員：20名 (先着順/随時受付)

⑤ 駿河凧を作ろう (要・申込み/500円)

日 時：12/26 (土) 13:00~15:00

定 員：20名 ※講師：木村和昭

⑥ ランプシェード制作（申込み不要／500 円）
日 時：1/9（土）・2/20（土） 各回 13:00～16:00（受付終了）
定 員：各回 20 名（先着順／随時受付）

⑦ モビール作りにトライ（申込み不要／500 円）
日 時：1/23（土）・3/5（土） 各回 13:00～16:00（受付終了）
定 員：各回 20 名（先着順／随時受付）

◇ギャラリーツアー（申込み不要／無料）
日 時：11/28（土）・12/27（日）・1/24（日）・2/21（日） 各回 14:00～40 分程度

そのほかのイベント

■大岡信—富士山ウィーク！！

期 間：2/16（火）～2/23（火）

2/16 は大岡信の誕生日！2/23 は語呂合わせで「富士山の日」

期間中、ご来館に皆さまに、ステキなプレゼントを進呈します。

■Ray Yamada Live in 大岡信ことば館～JAPONISM～

日 時：12/12（土） 17:00 開場 18:00 開演

場 所：大岡信ことば館 3F ホール

料 金：前売 3,000 円／当日 3,500 円（展覧会「ペーパー？ペーパー！」半額チケット付）

主 催：THE RAKUYA /ソマード

■箏による新春コンサート

日 時：1/11（月・祝） 11:15 開演

場 所：大岡信ことば館 1F 展示室

料 金：入場無料

三島北高等学校箏曲部によるミュージアムコンサート。

（特別出演：草間路代、友情出演：美蔦洋子）

※イベント詳細につきましては、当館サイトをご覧ください。

※イベントは予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。

■ そのほか

ミュージアムショップでは紙関連書籍・グッズを取り揃えています。

以上

取材のご希望および詳細については、下記までお問い合わせください。また、図版掲載をご希望の場合は、必ずご連絡をお願いいたします。

【問い合わせ】

大岡信ことば館

住所 〒411-0033

静岡県三島市文教町 1-9-11 Z 会文教町ビル 1,2 階

TEL:055-976-9163/FAX:055-989-1360

E-mail: kotobakan@zkai.co.jp

<http://kotobakan.jp/>

広報担当：関 義明／展覧会担当：奈良本真紀